



長門の話題 Topics

長門市長故 南野京右氏市葬

ご冥福をお祈りします

11月14日(月)、ながと総合体育館で、10月8日に死去した南野市長の市葬が行われ、1,100人が参列しました。はじめに、叙位叙勲「従五位旭日小綬章」の受章が披露されました。

続いて、葬儀委員長で長門市長職務代理者の阿野徹生副市長が「私たちは南野市長の

遺志を私たちの意思として、今日から長門市の発展のために一層努力することを誓います」と追悼の辞を述べました。二井関成山口県知事は、「熱烈な郷土愛と使命感を持って、市政発展のために精力的に取り組まれた。県民を代表して、長門市の一層の発展に力添えすることを誓います」と弔辞を述べました。

最後に参列者全員が献花を行い、冥福を祈りました。



▲二井関成山口県知事をはじめ、1,100人が参列

▼故 南野市長のあゆみや遺品も展示されました



油谷・日置でそれぞれふるさとまつり

それぞれの地区で賑わう

11月6日(日)、「2011ふれあいふるさとまつりin油谷」がラポールゆや周辺で開催されました。毎年恒例の本マダロ解体実演販売や発表が行われ、多くの来場客でにぎわいました。今年初開催の「楊貴妃なりきりコンテスト」には6人が出場し、だれが一番楊貴妃になりきっているかを

競いました。11月13日(日)、第30回日置ふるさと祭りが日置農村環境改善センター周辺で開催されました。保育園児による踊りをはじめとして、和太鼓演奏、プラスバンド演奏、綱引き、恒例の「ジャンボのり巻きに挑戦」など、たくさんのお客様が催され賑わいました。



▲だれが一番楊貴妃になりきれたでしょう

▼日置ふるさと祭り恒例のジャンボのり巻きは見事成功



まるごと長門「旬」市場オープン

新鮮な野菜で大盛況！

10月23日(日)、長門市深川湯本のJA長門大津ライスセンター敷地内に、長門市農産物等直売実証実験店舗まるごと長門「旬」市場がオープンしました。この市場は、地域経済の活性化に繋がる「長門市農産物等直売施設(まるごと長門「旬」市場)」の実現に向

けて、生産・販売等の実証実験を実施するために開設されたものです。この日は朝早くから約100人が行列を作る大盛況となり、来場客は新鮮な野菜や農産物加工品等を購入していました。直売所は、毎週水・土・日曜日、9時から営業します。



能面・狂言面を文化財に指定

貴重な資料を保存

11月7日(月)、仙崎の八坂神社が所有している能面・狂言面の計7面が長門市指定文化財に指定され、長門市教育委員会が八坂神社の宮国則里宮司に指定書を交付しました。指定書を受け取った宮国宮司は「今後大切に保管していきたいです」と話しました。



日置農業高校が最優秀賞を報告

「白オクラ」の伝統を継承

11月7日(月)、日置農業高校の生徒が市役所を訪れ、10月に行われた第62回日本学校農業クラブ全国大会で最優秀賞を受賞したことを報告しました。この大会には、長崎県の4市に全国から339校が集まり、日ごろの学校農業クラブ活動の成果を競いました。

最優秀賞(文部科学大臣賞)を受けたのは、日置農業高校の「長門市の伝統野菜「白オクラ」を未来へつなぐ」地域交流による普及・販売促進の取組」を発表したグループです。「白オクラの歴史と伝統文化の継承を目指す研究をしました」。



東日本大震災被災地への支援を続けよう！

東北地方太平洋沖地震に係る

被災者支援長門市市民会議から

主な支援活動の状況

■募金(11月7日現在)

◆日本赤十字社山口県支部

長門市地区(市福祉課)

18,787,346円

◆山口県共同募金会長門支部(市社会福祉協議会)

4,989,692円

■人的派遣状況

◆読み聞かせ

ボランティア 2人

市職員 1人

・期間 11月16日

～11月19日

・派遣先 宮城県岩沼市・多賀城市・山元町

市民会議事務局福祉課福祉係

Tel 23・1245